

2010

OSHIMA SHINKIN BANK REPORT

< 平成22年9月期 半期情報開示 >



「親子ふくろう」 藤原阿南

“地域へ感動を” そして未来へ
渡島信用金庫

経 営 理 念

1. 地元とともに使命の発揮
1. 信用・信頼による健全経営
1. 役職員の融和と人材育成

地 域 貢 献 活 動

○当金庫の地域経済活性化への取組みについて

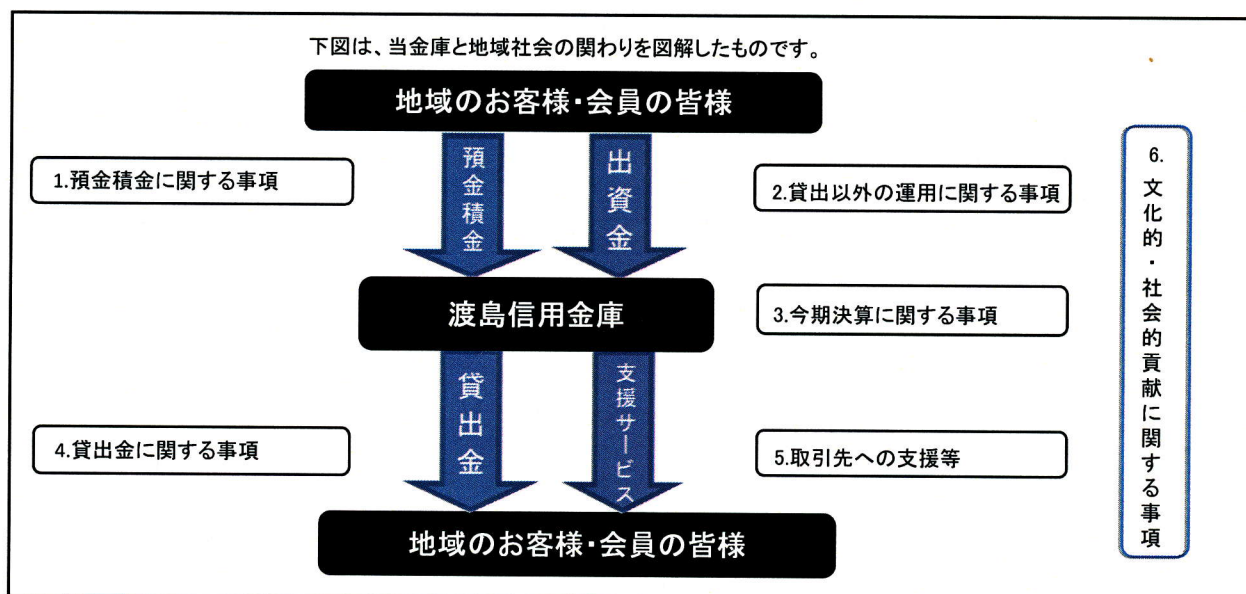
当金庫は、渡島・檜山・後志管内および函館市・北斗市・札幌市を営業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金(預金積金)は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中

小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

渡島信用金庫と地域社会

“地域へ感動を” そして未来へ



貸借対照表

(単位：百万円)

	平成21年9月末	平成22年3月末	平成22年9月末	対前期末増減額
貸 出 金	75,664	77,538	76,401	△ 1,136
預 け 金	39,215	37,109	33,680	△ 3,428
有 価 証 券	6,421	6,484	12,582	6,098
そ の 他 運 用 勘 定	399	399	399	-
現 金	2,285	2,058	2,255	196
有 形 固 定 資 産	2,287	2,232	2,187	△ 45
無 形 固 定 資 産	12	10	8	△ 1
そ の 他 資 産	1,214	1,605	1,202	△ 403
貸 倒 引 当 金	△ 1,607	△ 1,614	△ 1,769	△ 155
資 産 計	125,894	125,824	126,947	1,123
預 金 積 金	117,565	117,462	118,530	1,068
借 用 金	-	-	-	-
そ の 他 負 債	1,350	1,437	1,324	△ 113
負 債 計	118,915	118,900	119,855	954
純 資 産	6,695	6,693	6,921	227
当 期 純 利 益	282	230	170	△ 59
負 債 及 び 純 資 産 計	125,894	125,824	126,947	1,123

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：百万円)

	平成21年9月末	平成22年3月末	平成22年9月末	対前期末増減額
経 常 収 益	1,379	2,672	1,391	△ 1,281
業 務 収 益	1,376	2,664	1,382	△ 1,281
臨 時 収 益	2	8	8	0
経 常 費 用	970	2,385	1,132	△ 1,253
業 務 費 用	930	1,761	1,007	△ 753
臨 時 費 用	40	624	125	△ 499
経 常 利 益	408	286	258	△ 27
業 務 純 益	446	902	375	△ 527
特 別 利 益	0	0	0	0
特 別 損 失	0	1	0	△ 1
税 引 前 当 期 純 利 益	407	286	258	△ 27
法人税・住民税および事業税	1	1	1	0
法 人 税 等 調 整 額	123	54	86	32
当 期 純 利 益	282	230	170	△ 59

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸出金の内訳

(単位：百万円、%)

	平成21年9月末	平成22年3月末	平成22年9月末	残高構成比
製 造 業	19,595	19,162	19,153	25.06
農 業、林 業	455	488	499	0.65
漁 業	812	730	757	0.99
鉱業、採石業、砂利採取業	705	780	736	0.96
建 設 業	10,068	9,674	9,484	12.41
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-
情 報 通 信 業	197	193	190	0.24
運 輸 業、郵 便 業	3,242	3,211	2,769	3.62
卸 売 業、小 売 業	3,789	4,469	4,505	5.89
金 融 業、保 険 業	569	567	564	0.73
不 動 産 業	3,256	3,280	3,470	4.54
物 品 賃 貸 業	298	292	237	0.31
学術研究、専門・技術 サ ー ビ ス 業	274	645	827	1.08
宿 泊 業	1,731	1,661	1,624	2.12
飲 食 業	1,441	1,408	1,410	1.84
生活関連サービス業、 娯 楽 業	1,826	1,650	1,810	2.36
教 育、学 習 支 援 業	48	55	43	0.05
医 療 ・ 福 祉	261	212	199	0.26
そ の 他 の サ ー ビ ス	723	722	717	0.93
小 計	49,300	49,207	49,004	64.14
地 方 公 共 団 体	14,130	16,190	15,249	19.95
個人(住宅・消費・納税資金等)	12,234	12,139	12,147	15.89
合 計	75,664	77,538	76,401	100.00

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。なお、日本標準産業分類の改定に伴い、平成21年9月末より改定後の日本標準産業分類に準じて区分しております。

金融再生法ベースの債務者区分による開示(単体)

(単位:百万円、%)

		開示残高 (A)	保全額 (B)	担保・保証等 による回収 見込額(C)	貸倒 引当金 (D)	保全率 (B)/(A)	引当率 (D)/(A-C)
金融再生法上の不良債権	平成22年3月末	8,202	7,610	6,441	1,168	92.78	66.37
	平成22年9月末	7,972	7,440	6,157	1,282	93.32	70.65
破産更生債権及び これらに準ずる債権	平成22年3月末	5,627	5,627	4,561	1,066	100.00	100.00
	平成22年9月末	5,459	5,459	4,318	1,141	100.00	100.00
危険債権	平成22年3月末	408	405	366	38	99.37	93.85
	平成22年9月末	532	526	443	83	98.97	93.85
要管理債権	平成22年3月末	2,166	1,577	1,513	63	72.78	9.68
	平成22年9月末	1,980	1,453	1,395	57	73.38	9.88
正常債権	平成22年3月末	69,731					
	平成22年9月末	68,704					
合 計	平成22年3月末	77,934					
	平成22年9月末	76,677					

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注) 上記の平成22年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しておりますが、集計方法については以下の点につき、年度末に開示する計数とは異なるため、計数は連続しておりません。

- 平成22年9月末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」の金額は、同年3月末時点における債務者区分(※)残高を前提とし、同年3月末から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに債務者区分の引下げ等があった債務者について、当庫の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行い、債務者区分の変更と認められる額を反映しております。
この場合、債務者区分が下方に変更になった場合を対象とし、債務者に対する債権額を新たに加算、または「危険債権」を減額し、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」を加算しております。
また、平成22年9月末については、同年3月末時点の自己査定金額について、半期中の増減額を勘案しております。

※債務者区分との関係

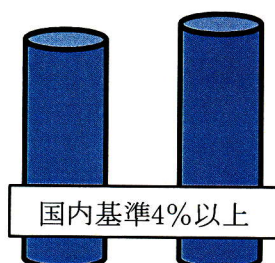
- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)、危険債権(破綻懸念先)、要管理債権(要注意先のうち、利払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)
- 平成22年9月末の「要管理債権」の金額は、同年3月末時点における残高を前提とし、同年3月末から9月末の間に正常先、要注意先の債務者に対する債権のうち、①新たに3ヵ月以上延滞となった債権、②新たに貸出条件を緩和したことを確認している債権を加算し、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」に変更になった金額を減算しております。

単体自己資本比率(国内基準)

	平成22年3月末(実績)	平成22年9月末
単体自己資本比率	11.86%	12.14%程度

11.86% 12.14%程度

(注) 平成22年9月末、%程度の表示は、償却等を簡易査定処理しているためであります。



平成22年3月末 平成22年9月末

自己資本比率は、経営の健全性を判断する重要な指標の一つであり、自己資本額が総資産に対し、どの程度の割合であるかを示したもので、その割合が高いほど健全性が高いといえます。自己資本比率は、海外に営業拠点を有しない金融機関は国内基準4%を採用しております。

当金庫の自己資本比率は、内部留保の着実な蓄積と、堅実な経営により12.14%程度と高い水準にあり、健全性、安全性にはいささかの懸念もありません。

当金庫の自己資本の充実の状況等について

【バーゼルⅡ（新自己資本比率規制）による開示について】

バーゼルⅡとは、2004年6月にバーゼル銀行監督委員会から最終案が公表された金融機関の新しい自己資本比率規制のことです。バーゼルⅡは、①第1の柱（最低所要自己資本比率）②第2の柱（金融機関の自己管理と監督上の検証）③第3の柱（市場規律）の3本の柱で構成されており、平成19年3月期から適用となっております。

そのうちの第3の柱において、開示の充実を通じて市場規律の実効性を高めることとされており、自己資本比率とその内訳、各リスクのリスク量等、定量的な開示事項について、情報開示いたします。

定量的な開示事項

自己資本構成に関する事項

[単体自己資本比率]

(単位:百万円)

項 目	平成22年3月末	平成22年9月末
(自 己 資 本)		
出 資 金	546	545
優 先 出 資 申 込 証 拠 金	-	-
資 本 準 備 金	-	-
そ の 他 資 本 剰 余 金	-	-
利 益 準 備 金	546	716
特 別 積 立 金	5,400	5,400
次 期 繰 越 金	300	300
そ の 他	-	-
処 分 未 済 持 分 (△)	-	-
その他有価証券の評価差損 (△)	-	-
基 本 的 項 目 (A)	6,793	6,963
一 般 貸 倒 引 当 金	507	543
補 完 的 項 目 不 算 入 額 (△)	△129	△165
補 完 的 項 目 (B)	377	377
自己資本総額【(A)+(B)】(C)	7,171	7,341
控 除 項 目 不 算 入 額 (△)	-	-
控 除 項 目 計 (D)	-	-
自己資本額【(C)-(D)】(E)	7,171	7,341
資 産 (オ ン ・ バ ラ ン ス 項 目)	55,862	56,003
オ フ ・ バ ラ ン ス 取 引 項 目	276	151
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	4,320	4,320
リ ス ク ・ ア ッ セ ト 等 計 (F)	60,460	60,474
単 体 Tier 1 比 率 (A/F)	11.23%	11.51%
単 体 自 己 資 本 比 率 (E/F)	11.86%	12.14%

- (注) 1.自己資本は、主に基本的項目(Tier1)と補完的項目(Tier2)で構成されています。平成22年9月末の自己資本額のうち、当金庫が積み立てている以外のものは、基本的項目では地域のお客様からお預りしている出資金が該当します。
- 2.自己資本比率は、「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当かどうかを判断するための基準」(平成18年度金融庁告示第21号)に定められた算式に基づき算出しております。

自己資本の充実度に関する事項

(単位:百万円)

	平成22年3月末		平成22年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット・所要自己資本額の合計	56,139	2,245	56,003	2,240
① 標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	56,139	2,245	56,003	2,240
現金	-	-	-	-
我が国の中央政府及び中央銀行向け	-	-	-	-
外国の中央政府及び中央銀行向け	-	-	-	-
国際決済銀行等向け	-	-	-	-
我が国の地方公共団体向け	-	-	-	-
外国の中央政府等以外の公共部門向け	-	-	-	-
国際開発銀行向け	-	-	-	-
我が国の政府関係機関向け	-	-	-	-
地方三公社向け	-	-	-	-
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	7,368	294	8,127	325
法人等向け	29,037	1,161	28,787	1,151
中小企業等向け及び個人向け	4,114	164	3,894	155
抵当権付住宅ローン	1,473	58	1,490	59
不動産取得等事業向け	354	14	296	11
3ヵ月以上延滞等	5,486	219	5,607	224
取立未済手形	3	0	3	0
信用保証協会等による保証付	226	9	188	7
株式会社産業再生機構による保証付	-	-	-	-
出資金	402	16	401	16
上記以外	7,671	306	7,208	288
② 証券化エクスポージャー	-	-	-	-
証券化(オリジネーター)	-	-	-	-
証券化(オリジネーター以外)	-	-	-	-
③ 複数の資産を裏付とする資産(所謂ファンド)のうち、個々の資産の把握が困難な資産	-	-	-	-
ロ. オペレーショナル・リスク	4,320	172	345	13
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	60,460	2,418	56,348	2,253

(注)

- 所要自己資本の額＝リスク・アセット×4%
- 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフバランス取引及び派生商品取引の与信相当額等のことです。
- 「3ヵ月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヵ月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「我が国の中央政府及び中央銀行向け」から「法人等向け」「国際決済銀行等向け」を除く)においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
- オペレーショナルリスクは、当金庫は基礎的手法を採用しております。

＜オペレーショナル・リスク(基礎的手法)の算定方法＞

$$\frac{\text{粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)}}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}} \times 15\% \div 8\%$$

- 単体総所要自己資本額＝単体自己資本比率の分母の額×4%

信用リスクに関する事項（証券化エクスポージャーを除く）

信用リスクに関するエクスポージャー及び主な種類別の期末残高
 ＜業種別及び残存期間別＞

（単位：百万円）

エクスポージャー 区分	信用リスクエクスポージャー期末残高									
			貸出金、コミットメント及びその他のデリバティブ以外のオフ・バランス取引		債券		デリバティブ取引		3か月以上延滞エクスポージャー	
	22年3月末	22年9月末	22年3月末	22年9月末	22年3月末	22年9月末	22年3月末	22年9月末	22年3月末	22年9月末
業種区分										
期間区分										
製造業	19,162	19,153	19,162	19,153	-	-	-	-	974	1,380
農業、林業	488	499	488	499	-	-	-	-	16	24
漁業	730	757	730	757	-	-	-	-	206	188
鉱業、採石業、砂利採取業	815	766	815	766	-	-	-	-	186	165
建設業	9,812	9,582	9,812	9,582	-	-	-	-	1,688	1,684
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
情報通信業	193	190	193	190	-	-	-	-	-	-
運輸業、郵便業	3,211	2,769	3,211	2,769	-	-	-	-	180	180
卸売業、小売業	4,584	4,537	4,584	4,537	-	-	-	-	935	921
金融業、保険業	4,636	4,951	567	564	4,069	4,387	-	-	-	-
不動産業	3,280	3,470	3,280	3,470	-	-	-	-	293	314
物品賃貸業	292	237	292	237	-	-	-	-	-	-
学術研究・専門・技術サービス業	645	827	645	827	-	-	-	-	-	-
宿泊業	1,661	1,624	1,661	1,624	-	-	-	-	448	398
飲食業	1,408	1,410	1,408	1,410	-	-	-	-	321	352
生活関連サービス業、娯楽業	1,650	1,810	1,650	1,810	-	-	-	-	78	40
教育、学習支援業	55	43	55	43	-	-	-	-	-	-
医療・福祉	212	199	212	199	-	-	-	-	58	57
その他のサービス	722	717	722	717	-	-	-	-	240	239
地方公共団体	18,534	23,387	16,190	15,249	2,344	8,138	-	-	-	-
個人（住宅・消費・納税資金等）	12,141	12,149	12,141	12,149	-	-	-	-	409	439
その他	104	112	104	112	-	-	-	-	46	56
業種別合計	84,349	89,203	77,935	76,678	6,414	12,525	-	-	6,085	6,445
1年以下	15,629	14,117	14,499	12,903	1,129	1,214	-	-	-	-
1年超3年以下	10,481	10,548	8,392	8,553	2,088	1,995	-	-	-	-
3年超5年以下	6,347	7,344	3,853	4,565	2,493	2,779	-	-	-	-
5年超7年以下	8,064	7,916	7,776	7,640	287	276	-	-	-	-
7年超10年以下	12,876	14,155	12,461	12,744	414	1,411	-	-	-	-
10年超	30,950	35,118	30,950	30,271	-	4,847	-	-	-	-
期間の定めのないもの	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
残存期間別合計	84,349	89,203	77,935	76,678	6,414	12,525	-	-	-	-

（注）1. オフ・バランス取引は、デリバティブ取引を除く。

2. 「3か月以上延滞エクスポージャー」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞しているエクスポージャーのことです。

3. 上記の「その他」は、裏付けとなる個々の資産の全部又は一部を把握することが困難な投資信託等および業種区分に分類することが困難なエクスポージャーです。具体的には、未収利息、仮払金が含まれます。

※ 当金庫は、国内の限定されたエリアにて事業活動を行っているため、「地域別」の区分は省略しております。

業種別の個別貸倒引当金等及び貸出金償却の残高等

(単位:百万円)

	個別貸倒引当金		貸出金償却	
	期末残高			
	22年3月末	22年9月末	22年3月末	22年9月末
製 造 業	388	341	63	-
農 業、林 業	9	9	-	-
漁 業	23	23	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	25	29	-	-
建 設 業	229	309	197	-
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-
情 報 通 信 業	-	-	-	-
運 輸 業、郵 便 業	18	19	1	-
卸 売 業、小 売 業	79	108	94	-
金 融 業、保 険 業	-	-	-	-
不 動 産 業	-	-	-	-
物 品 賃 貸 業	-	-	-	-
学術研究、専門・技術サービス業	-	-	-	-
宿 泊 業	119	119	18	-
飲 食 業	49	95	4	-
生活関連サービス、娯楽業	13	9	49	-
教育、学習支援業	-	-	-	-
医 療 ・ 福 祉	18	17	-	-
そ の 他 の サ ー ビ ス	12	11	-	-
地 方 公 共 団 体	-	-	-	-
個人(住宅・消費・納税資金等)	119	129	95	-
合 計	1,105	1,224	524	-

※当金庫は、国内の限定されたエリアにて事業活動を行っているため、「地区別」の区分は省略しております。

リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額等

(単位:百万円)

告示で定めるリスク・ウェイト区分(%)	エクスポージャーの額			
	平成22年3月末		平成22年9月末	
	格付有り	格付無し	格付有り	格付無し
0%	-	27,630	-	25,653
10%	-	5,351	-	5,192
20%	-	34,576	-	38,369
35%	-	4,306	-	4,347
50%	-	-	-	-
75%	855	6,856	910	6,423
100%	37	41,016	28	40,726
150%	1	5,249	1	5,487
350%	-	-	-	-
自己資本控除	-	-	-	-
合 計	125,881		127,140	

- (注) 1. 格付は適格格付機関が付与しているものに限りします。
2. エクスポージャーは信用リスク削減手法適用後のリスクウェイトに区分しています。

信用リスク削減手法に関する事項

信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー

(単位:百万円)

	適格金融資産担保		保 証		クレジット・デリバティブ	
	22年3月末	22年9月末	22年3月末	22年9月末	22年3月末	22年9月末
信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー	812	848	1,198	1,233	-	-
① ソブリン向け	-	-	218	218	-	-
② 金融機関向け	-	-	-	-	-	-
③ 法人等向け	27	59	122	102	-	-
④ 中小企業等・個人向け	784	788	857	911	-	-
⑤ 抵当権付住宅ローン	-	-	-	-	-	-
⑥ 不動産取得等事業向け	-	-	-	-	-	-
⑦ 3ヵ月以上延滞等	-	-	0	1	-	-

(注) 1. 当金庫は、適格金融資産担保について簡便手法を用いています。

銀行勘定における出資その他これに類するエクスポージャー又は株式等エクスポージャーに関するリスク管理の方針及び手続きの概要

リスクの状況は、財務諸表や運用報告を基にした評価による定期的なモニタリングを実施するとともに、その状況については、経営陣へ報告を行うなど、適切なリスク管理に努めるとともに、当該取引にかかる会計処理については、日本公認会計士協会の「金融商品会計に関する実務指針」に従った、適正な処理をおこなっております。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券等

(単位:百万円)

区 分	平成22年3月末	平成22年9月末
満期保有目的の債券 非上場外国債券	-	-
子会社・子法人等株式 及び関連法人等株式	10	10
その他の有価証券 非上場株式等	417	417

銀行勘定における金利リスクに関する事項

(単位:百万円)

運 用 勘 定			調 達 勘 定		
区 分	金利リスク量		区 分	金利リスク量	
	平成22年3月末	平成22年9月末		平成22年3月末	平成22年9月末
貸出金	709	955	定期性預金	649	1,046
有価証券等	117	741	要求払預金	205	350
預け金	45	133	その他	-	-
コールローン等	-	-	調達勘定合計	854	1,396
その他	-	-			
運用勘定合計	872	1,829			
銀行勘定の金利リスク					
	17	432			

- (注) 1. 銀行勘定における金利リスクは、金融機関の保有する資産・負債のうち、市場金利に影響を受けるもの(例えば、貸出金、有価証券、預金等)が、金利ショックにより発生するリスク量を見るものです。
2. 当金庫は、金利ショックを「99%タイル値又は1%タイル値」で計算し、金利リスク量は「ラダー方式」にて算出しております。
3. 銀行勘定の金利リスク量は、運用勘定の金利リスク量と調達勘定の金利リスク量を相殺して算出しております。

有価証券の時価情報

満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

区 分	種 類	平成22年3月末			平成22年9月末		
		貸借対照表 計上額	時 価	差 額	貸借対照表 計上額	時 価	差 額
時 価 が 貸 借 対 照 表 計 上 額 を 超 え る も の	国 債	-	-	-	5,849	5,898	49
	地 方 債	-	-	-	-	-	-
	短 期 社 債	-	-	-	-	-	-
	社 債	-	-	-	-	-	-
	(うち政府保証債)	-	-	-	-	-	-
	(うち公社公団債)	-	-	-	-	-	-
	(うち金融債)	-	-	-	-	-	-
	そ の 他	-	-	-	-	-	-
	小 計	-	-	-	5,849	5,898	49
時 価 が 貸 借 対 照 表 計 上 額 を 超 え な い も の	国 債	-	-	-	-	-	-
	地 方 債	-	-	-	-	-	-
	短 期 社 債	-	-	-	-	-	-
	社 債	200	197	△ 2	200	199	△ 0
	(うち政府保証債)	-	-	-	-	-	-
	(うち公社公団債)	-	-	-	-	-	-
	(うち金融債)	200	197	△ 2	200	199	△ 0
	そ の 他	-	-	-	-	-	-
	小 計	200	197	△ 2	200	199	△ 0
合 計		200	197	△ 2	6,049	6,098	49

- (注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

その他の有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

区 分	種 類	平成22年3月末			平成22年9月末		
		貸借対照表 計上額	取得原価	差 額	貸借対照表 計上額	取得原価	差 額
貸 借 対 照 表 計 上 額 が 取 得 原 価 を 超 え る も の	株 式	60	20	39	51	20	30
	債 券	5,756	5,636	119	6,457	6,301	155
	うち 国 債	951	930	20	864	845	19
	うち 地 方 債	283	280	3	282	280	1
	うち 短 期 社 債	-	-	-	-	-	-
	うち 社 債	4,521	4,425	95	5,310	5,176	134
	そ の 他 の 証 券	-	-	-	-	-	-
	小 計	5,816	5,657	159	6,508	6,322	185
貸 借 対 照 表 計 上 額 が 取 得 原 価 を 超 え な い も の	株 式	1	1	△ 0	1	1	△ 0
	債 券	443	444	△ 1	-	-	-
	うち 国 債	-	-	-	-	-	-
	うち 地 方 債	-	-	-	-	-	-
	うち 短 期 社 債	-	-	-	-	-	-
	うち 社 債	443	444	△ 1	-	-	-
	そ の 他 の 証 券	-	-	-	-	-	-
	小 計	445	446	△ 1	1	1	△ 0
合 計		6,261	6,103	157	6,510	6,324	185

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

■ トピックス（平成22年4月から9月まで） ■

5月8日

第14回 渡島信用金庫理事長杯市町対抗ゲートボール大会開催

森町青葉ヶ丘公園の満開の桜を觀賞しながら、営業地区内の各店舗を代表するチームにより熱戦が繰り広げられ、清流会チーム（今金地区）が優勝しました。

6月1日～

平成22年度 第1回地区別総代懇談会

6月7日

理事長自ら各地区を訪問して、当金庫の現状を報告し、総代を通して会員皆様のご意見、ご要望などを拝聴し、経営に反映しております。

6月18日

第99期 通常総代会

当金庫本店3階大会議室にて、現総代67名中67名（含む委任状）のご出席を賜り、提出議案のご承認をいただきました。

7月31日

第15回 渡島信用金庫杯争奪市町対抗ゴルフ大会開催

第15回大会となる今大会は、各地区予選を勝ち抜いた選手により、熱戦が繰り広げられ、団体戦は、七飯チームが優勝しました。

8月2日

函館港まつりイベント「ワッショイはこだて・いか踊り」参加

函館開港151周年記念函館港まつり『ワッショイはこだて』のいか踊りに「はこだて渡島会」からの要請を受け、総勢278名が十字街・松風コースをパレードいたしました。

9月18日

物故者慰霊祭挙行政

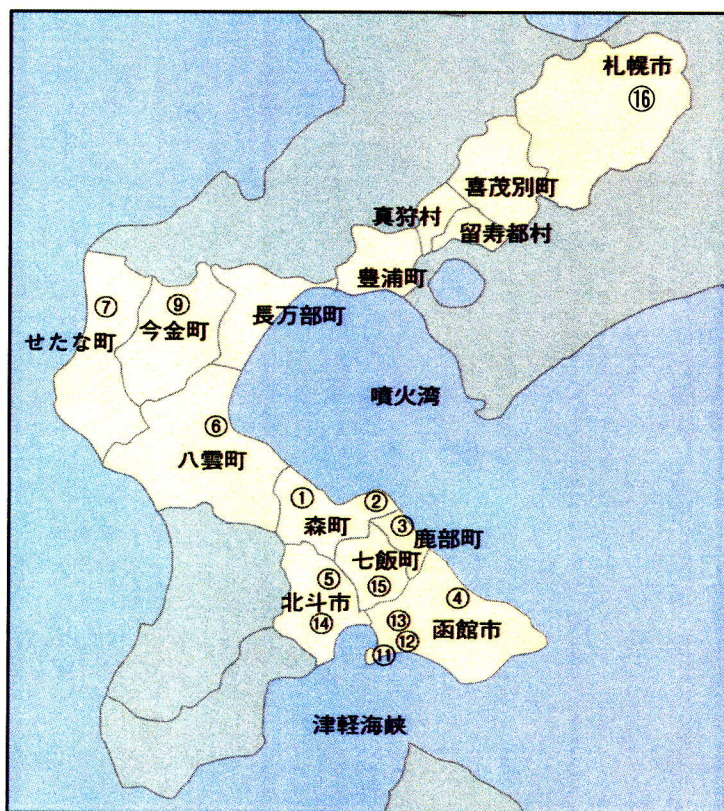
創業100周年記念にあたり、故人となられました創業者はじめ役員、総代、取引先各位様、職員の史跡を偲び、物故者慰霊祭を龍光寺（森町）で挙行政いたしました。

9月20日

北川正恭講演会開催

札幌支店オープンを記念して、元三重県知事で、現在、早稲田大学大学院公共経営研究科教授の北川正恭氏をお招きし、「地方から明日の日本を考える」と題して、ロイトン札幌にて講演会を開催いたしました。

営業地区・店舗のご案内



営業地区（3市9町2村）

茅部郡／森町、鹿部町
 二海郡／八雲町
 山越郡／長万部町
 亀田郡／七飯町
 瀬棚郡／今金町
 久遠郡／せたな町
 虻田郡／豊浦町、真狩村
 留寿都村、喜茂別町
 北斗市
 函館市
 札幌市

※地図上の番号は、下記の店舗番号です。

店舗のご案内

（平成22年9月末現在）

① ◎ 本	店	茅部郡森町字御幸町	115	電話	(01374) 2-2024
②	砂原支店	茅部郡森町字砂原1丁目	43-4	電話	(01374) 8-3232
③	鹿部支店	茅部郡鹿部町字鹿部	80-3	電話	(01372) 7-2334
④	南茅部支店	函館市川汲町	44-1	電話	(0138) 25-3450
⑤	大野支店	北斗市本町1丁目	5-10	電話	(0138) 77-8111
⑥ ◎ 八雲支店		二海郡八雲町本町	209	電話	(0137) 62-2158
⑦ ◎ 新せたな支店		久遠郡せたな町北檜山区北檜山	421	電話	(0137) 84-5014
⑨	今金支店	瀬棚郡今金町字今金	62	電話	(0137) 82-0352
⑪ ◎ 函館支店		函館市松風町5番9号		電話	(0138) 23-7191
⑫	五稜郭支店	函館市五稜郭町12番16号		電話	(0138) 53-9111
⑬ ◎ 亀田支店		函館市美原4丁目	18-31	電話	(0138) 46-3391
⑭	上磯支店	北斗市久根別2丁目	10-10	電話	(0138) 73-8600
⑮ ◎ 赤松街道支店		亀田郡七飯町大川3丁目	2-10	電話	(0138) 66-5111
⑯ ☆ 札幌支店		札幌市中央区北2条西3丁目1番地敷島ビル1F		電話	(011) 213-4141

※ ◎店舗は平成22年10月1日より営業時間が午前9時から午後4時に変更となります。

⑯札幌支店は平成22年10月12日オープンとなり、通常営業時間は午前9時から午後4時ですが、ローンプラザは午後6時まで営業しております。

地域貢献商品

① ほたて耳づり資金・ほたて漁業経営安定資金 「春一番」

地場産業である、噴火湾ほたて養殖漁業者の方を対象に、ほたて耳づり等に係わる人件費、資材代金等の支払資金、ほたて養殖漁業に係わる設備資金など、経済活性化対策として支援しております。

② 住宅ローン 「暖」

融資利率（変動金利）3.00～6.00%、融資金額6,000万円以内、40年以内の返済期間、5年間の元金据置を可能とし、通常の住宅ローンの他、他金融機関住宅ローン借換、消費財資金等も一緒にご利用いただけるなど、地域経済活性化のための商品をご提供しております。

（平成22年9月末現在）

③ 住宅ローン 「彩光」

融資利率（変動金利）2.80%、融資金額6,000万円以内、35年以内の返済期間、団体信用生命保険（団信）若しくは、三大疾病（ガン・心筋梗塞・脳卒中）保障特約付団信の住宅ローンで、もしもの時、家族も守れる住宅ローンです。

団信保険料は当金庫にて負担致します。

（平成22年9月末現在）

④ 「お困りの方どうぞローン」

自己破産等が増加している現在、各種消費資金、クレジット、消費者金融、個人借入などの負債整理資金にもご利用いただけます。融資金額 5百万円以内、返済期間10年以内で、毎月の弁済額の軽減化を図り、健全で安定した生活基盤を確立することにより、消費者金融に関する社会問題解決の一助として地域社会に貢献しております。

⑤ 事業活性化支援資金 「楽ちん」

中小零細企業を取り巻く環境が厳しい中、地域経済の活性化をはかるための融資商品で、他金融機関借入の借換等、借入の見直しを行うことで資金繰りの安定化をはかり、健全経営に資することを目的に発売しております。

⑥ ベンチャー企業支援資金「K I T A I」（期待）

当金庫営業区域内で新たに創業を計画している事業者で、地域経済への貢献が認められる個人、法人を対象に、ベンチャー企業の育成を支援する融資商品「KITAI」を発売しております。

商品一覧

春一番

経済活性化対策
応援します！
はたて耳つり資金

春 一 番

はたて耳つり資金
借入総額：2,000,000円以内
借入期間：1年以内
借入利率：年5.00%（変動金利）
借入回数：1回限り
借入条件：第三者の1名以上を連帯保証人とし、保証料として、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。

はたて農業経営安定資金
借入総額：5,000,000円以内
借入期間：1年以内
借入利率：年5.00%（変動金利）
借入回数：1回限り
借入条件：第三者の1名以上を連帯保証人とし、保証料として、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。

“地味な活動”
を通して実現
渡島信用金庫

住宅ローン「暖」

打つ手はこれだ。
住宅ローン 暖

融資利率 年3.00%～6.00%
借入総額：10万円～1,000万円
借入期間：10年～20年
借入条件：第三者の1名以上を連帯保証人とし、保証料として、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。

おしま信用金庫 0120-234-376

住宅ローン「彩光」

団体信用生命保険もしくは三大疾病保障特約付融資
住宅ローン 彩光

融資利率（変動金利）
年2.80%
借入総額：10万円～1,000万円
借入期間：10年～20年
借入条件：第三者の1名以上を連帯保証人とし、保証料として、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。

おしま信用金庫 0120-234-376

お困りの方どうぞローン

皆さんの生活、応援します。
お困りの方
どうぞローン

融資利率 年2.80%
借入総額：10万円～1,000万円
借入期間：10年～20年
借入条件：第三者の1名以上を連帯保証人とし、保証料として、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。

おしま信用金庫 0120-234-376

おしん多目的ローン

みなさまに健康で文化的な生活を！
おしん 多目的ローン

旅行資金、介護費用、リフォーム資金、結婚資金、子育て資金

融資利率（変動金利）
年3.30%～4.80%
借入総額：10万円～1,000万円
借入期間：10年～20年
借入条件：第三者の1名以上を連帯保証人とし、保証料として、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。

おしま信用金庫

おしんマイカーローン

おしん マイカーローン

融資利率（変動金利）
年1.95%
借入総額：10万円～1,000万円
借入期間：10年～20年
借入条件：第三者の1名以上を連帯保証人とし、保証料として、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。

おしま信用金庫

楽ちん

事業活性化支援資金「楽ちん」
楽ちん

融資利率 年2.80%
借入総額：10万円～1,000万円
借入期間：10年～20年
借入条件：第三者の1名以上を連帯保証人とし、保証料として、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。

おしま信用金庫

KITAI

がんばる人、応援します！
KITAI

融資利率 年2.80%
借入総額：10万円～1,000万円
借入期間：10年～20年
借入条件：第三者の1名以上を連帯保証人とし、保証料として、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。

おしま信用金庫

おしん学費ローン

おしん 学費ローン

融資利率（変動金利）
年1.50%
借入総額：10万円～1,000万円
借入期間：10年～20年
借入条件：第三者の1名以上を連帯保証人とし、保証料として、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。

おしま信用金庫

年金自動受取り

おしま信金の
年金 自動受取り

年金 受取口座指定キャンペーン!!
借入総額：10万円～1,000万円
借入期間：10年～20年
借入条件：第三者の1名以上を連帯保証人とし、保証料として、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。

おしま信用金庫

続おしん感謝預金

日頃のご愛顧に感謝を込めて
続おしん感謝預金

3年もの 自動継続定期預金
年0.30%
借入総額：10万円～1,000万円
借入期間：10年～20年
借入条件：第三者の1名以上を連帯保証人とし、保証料として、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。

おしま信用金庫

KENZEN

お金の夢に一歩近づいて
KENZEN

定期預金 7年
借入総額：10万円～1,000万円
借入期間：10年～20年
借入条件：第三者の1名以上を連帯保証人とし、保証料として、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。借入期間満了後、年10万円（保証料）を支払う。

おしま信用金庫